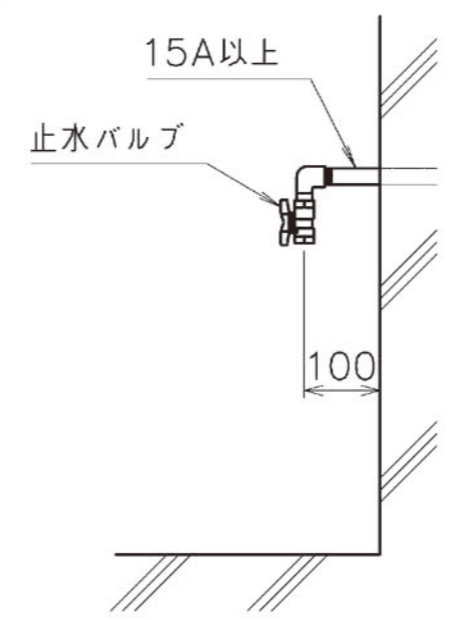


型式	品名	数量	電源入力
△ HK-775	個浴型介護浴槽	1	0.8kVA (50Hz) / 1.0kVA (60Hz)

記号	変更内容	担当	日付
△x3	品名・電源入力・ボイラー能力変更	池上	2008/10/30
△x4	推奨ボイラー型式追加、浴槽設置位置変更	池上	2008/11/13
△x1	接地基準の表記変更	滝本	2011/09/05

給湯・給水配管 (例)
(配管接続要領)

止水バルブは浴室または浴室近辺(施設職員にて操作できる位置)に設けること。



記事

1. 配管記号は、下記の通り。
給湯送り配管：———
給湯送り配管：——|——
送り配線配管：——//——
2. 埋設配管工事については、建設工事に一任とする。

設置工事要領

- <給湯・給水送り配管>
給湯・給水送り配管：サイズ…15A以上、止水バルブ止め。
壁からの出し代…100mm
給湯・給水圧…150~300kPa
給湯・給水流量…各20L/min以上
給湯温度…55~80℃
- <電源>
電源：AC100V 50/60Hz, 20A
配電盤には単独の漏電ブレーカーを設けること。(感度電流…30mA)
△ アース線はD種の規定に準ずること。
配線：壁面スイッチボックス出し。
電線は3芯で、スイッチボックスより300mm取出しのこと。
電線は、20A以上の電流が流せること。

<床勾配>

床勾配：□ □で示した範囲は、床勾配1/100以下とする。(※部寸法)

<排水>

- 排水：ピット排水(溝の深さは200mm以上)、
溝内に排水口を設けること。
排水能力：トラップ等の防臭対策を実施し、排水能力200L/min以上確保のこと。

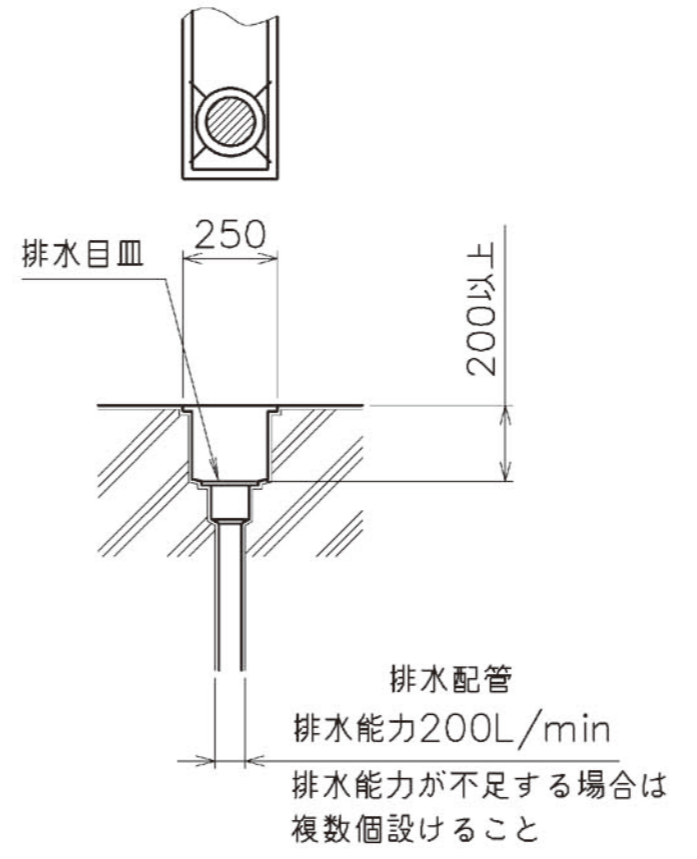
<ボイラー能力(参考)>

- △ △ △ 90000kcal/h以上のこと。(推奨)(ガス給湯器50号相当)
△ △ (急速給湯機能が不要(タンク貯湯時間10分程度)であれば
60000kcal/h(ガス給湯器32号相当)で対応可能)
(※電気給湯器使用時は入浴回数によって異なる為、別途問合せ必要)

<設置注意事項>

- 浴槽本体の掘りこみ設置は不可のこと。
間口800mm未満は搬入不可。

排水溝



材質	規格	品番	品名	工事図
	HK-775			
尺度 1:20	図法	設計日	2008/08/06	メーカー
高垣	岸本	池上	奥野	奥野
図番	01P200592	機種	HK-775	図番
				01P200592